

鐵道省新線計畫ノ概要

政府ハ曩ニ既定計畫ニ屬スル國有鐵道未成線約二千四百哩ノ外ニ更ニ約七千哩ノ鐵道線路網ヲ調査シ新線普及ノ大策ヲ樹立シ本年其ノ一端ヲ實現センカ爲メ線路網中ヨリ本鐵道五線路輕便鐵道二十一線路ヲ選ヒ之ヲ第四十三臨時議會ニ提出シ其ノ協贊ヲ經タリ本計畫ハ大正九年度以降十箇年以内ニ之ヲ完成セントスルモノニシテ本鐵道ハ合計二百二十四哩建設費約六千七百八十七萬圓ニシテ輕便鐵道ハ合計七百七十二哩建設費約一億五千八百八十四萬圓ナリ今各線路ノ概要ヲ記述スレハ左ノ如シ

目次

本鐵道	一盛岡	一坂町	一甲府	一江津	一長尾	輕便鐵道	一留萌	一ルメシム
	山田	今泉	丸瀧	三次	原田		羽幌	遠輕
	間	間	間	間	間		間	間
	二頁	二	二	三	三		三	三
一菱川	一國縫	一能代	一橋場	一松川	一柳津	一大町	一七尾	一太田
標茶	瀬棚	五所川原	生保内	川俣	若松	糸魚川	輪島	福井
間	間	間	間	間	間	間	間	間
四頁	四	四	四	五	五	五	五	六

一 峰 山	豐 岡 間	六	一 松 山	八 幡 濱 間	七
一 下 北 條	倉 吉 間	六	一 伊 萬 里	佐 世 保 間	八
一 新 見	三 次 間	七	一 立 野	高 森 間	八
一 木 次	落 合 間	七	一 人 吉	湯 前 間	八
一 高 松	德 島 間	七	一 大 口	川 内 間	八

附圖一 線路記入圖 附圖二 線路地形經濟表

附圖三 鐵道建設費及ヒ改良費豫算年度割表 附圖四 輕便鐵道内譯

盛岡 山田 間

本線路ノ主要目的ハ橋場生保内間線路ト相俟ツテ太平洋沿岸ノ良港タル山田及宮古灣ト日本海沿岸ノ良港タル船川灣トヲ接續シ東北地方ニ於ケル所謂横斷線ノ最モ有用ナル交通路ヲ形成スルニ在リ而シテ沿岸一帯ノ海産物ニ富メル又山間地方林産物ノ豊富ナルハ勿論古來有名ナル南部駒ノ産地ニシテ此ノ線路ニヨリ地方ノ開發セラル、モノ甚大ナリトス

坂町 今泉 間

本線路ハ奥羽本線ト羽越沿岸線トヲ連絡セントスルモノニシテ亦敷設法豫定線ノ一ナリ沿道林産物ニ富ミ殊ニ小國郷ハ山形縣下ニ於ケル寶庫ト稱セラル、處ニシテ山間ノ遺利饒多ナリ線路竣成ノ上ハ彼此ノ交通ヲ促進シ國益ヲ増進スルモノ多大ナルモノアラン

甲府 丸瀧 間

本線路ハ敷設法豫定線中甲府岩淵間ノ一部ニシテ富士身延鐵道ハ現時身延ノ對岸ナル丸瀧迄線路開通シ居ルヲ以テ本線ハ之ト連絡シ以テ駿甲二州ニ於ケル交通ノ一動脈ヲ形成シ甲府ヲ中心トスル山間一圓ノ物資ハ舉テ江尻ノ灣頭或ハ靜岡ノ市場ニ集積スルニ至ルヘク鹽、肥料其他沿海ノ物資ハ反對ニ此地方ヨリ逆輸入セラレ茲ニ有無相通シ需給ノ途ヲ充タ

シ國民ノ福利ヲ増進スルモノニシテ運輸系統上樞要ノ線路ナリ

江 津 三 次 間

本線路ハ敷設法豫定線ノ一ニシテ江津ヨリ江川ヲ溯リ三次ニ於テ藝備鐵道ニ合シ廣島ニ達スルモノナリサレハ本線路ノ主要目的ハ陰陽ノ連絡ニアリテ其目的ノ達成ニ絶好ノ位置ヲ占ムルモノナリト雖モ尙ホ別ニ本線ハ他日山陽中央線トモ稱スヘキ山陽ノ中央ヲ縦貫シ地方開發上必要ナル鐵道ノ一部ヲ構成スルモノナリ即チ本線ハ三次新見間及新見津山間兩線ト相俟ツテ濱田三次津山ヲ連絡シ津山ヨリ更ニ東ニ延ヒ姫路近傍ニ達スル線路ノ敷設ヲ豫想スルニ於テハ濱田地方ト阪神地方トノ距離ハ山陰線及播但線ヲ經由スルヨリモ約三十七哩ヲ短縮スルヲ以テ之カ敷設ハ山陰西部地方ノ貨客ヲシテ普ク之ニ賴ラシムルノ效果ヲ生スルノミナラス一面山陰線ニ於ケル輸送ノ緩和ヲ圖リ鐵道政策上最モ有利ナルハ言ヲ俟タス而モ本區間ノ線路ハ終始江川ノ沿岸ニ接邇シ線路勾配最モ緩舒ナルヲ以テ將來敷設スヘキ線路トシテハ良線路ノ一タルヲ失ハス

長 尾 原 田 間

近時殖産工業ノ隆盛ニ伴ヒ筑豊線ニ於ケル石炭採掘ノ増加ハ注目ニ値スルモノニシテ列車ノ往復幾ント其極度ニ達セントスルノ狀アリ本線路ハ筑豊線飯塚方面ト鹿兒島線久留米長崎線佐賀方面トノ捷徑ヲ形成スルヲ以テ主トシテ兩肥地方ニ對スル石炭ノ供給ヲ圓滑ナラシムルノミナラス一面筑豊線ノ輸送ヲ緩和スルノ效アリ故ニ政府ハ既ニ之ヲ敷設法豫定線ニ編入シ今回之ヲ一期線トシテ敷設セントスルモノナリ

留 萌 羽 幌 間

本線路ハ天鹽沿岸線ノ一部ニシテ沿道人家稀薄ナルモ石炭木材等資源ノ埋藏セラル、モノ夥シク線路ノ開通ニヨリ是等ノ物資ハ市場ニ搬出セラレ國富ノ増進ニ資スルモノ著大ナルモノアラシ

ル ベ ッ ト 遠 輕 間

本線路ハ石狩北見ノ接近ヲ策スル線路ニシテ之カ完成ニヨリ網走地方ノ物資ハ釧路線經由ノ迂路ヲ避ケ本線ニ集中スルハ睹易キノ理ニシテ經濟上ノ利益多大ナルヘク而モ其經過地ハ廣大ナル森林原野ヲ包擁スルヲ以テ拓殖上ノ效果モ亦尠少ナラス

菱川 標茶 間

本線路ハ厚岸地方ト斜里方面トノ連絡ヲ圖ル一ノ拓殖鐵道ニシテ不毛ノ原野ヲ開拓スルト共ニ厚岸港背後ノ交通機關トシテ有望ナル線路タルハ言フ俟タサル所ニシテ之ニヨリ厚岸港ハ將來釧路港ニ對シ其繁榮ヲ競ヒ遂次發展ノ曙光ヲ見ルニ至ラン

國縫 瀬棚 間

後志國瀬棚ノ海岸ハ夙ニ開ケタル地方ナルモ陸上ノ交通機關缺如セル爲メ今尙ホ商況不振ノ状態ニ在リ本線路ハ即チ此ノ地方ノ繁榮ヲ目的トスル一ノ拓殖鐵道ニシテ沿線地方ハ之カ爲メ開發セラレ文化ノ惠澤ニ浴スルヲ得ヘク北海ノ魚類其他ノ水産物ハ舉テ之ニ集中シ直チニ函館本線國縫驛ニ接續輸送セラレ延ヒテ鐵道ノ收益ヲ増進スルニ至ルヘシ

能代 五所河原 間

本線路ノ沿道ニハ鑛物木材海産物馬匹等ノ產出夥シク此等ハ從來海運ニ頼レルモノ多キモ近時地方ノ興隆ハ到底船舶ノミニ甘ンスルヲ得サルノ状態ナリ本線路ハ津輕西海岸ヲ一週シ陸奥鐵道ヲ介シテ奥羽本線トノ連絡ヲ完フスルニヨリ彼上ノ缺陷ヲ一掃スルト共ニ津輕平野ノ森林ヲ主トシ鑛物其他未發ノ富源ヲ開發シ既成線ノ收益ヲ倍々増加セシムルモノナリ

橋場 生保内 間

本線路ハ既定計畫ニ屬スル大曲生保内間及盛岡橋場間ヲ連絡シ以テ鐵道ノ機能ヲ完フシ之ヲ小ニシテハ秋田盛岡トノ接近ヲ圖リ之ヲ大ニシテハ盛岡山田間線路ノ敷設ト相俟ツテ船川宮古ヲ一貫シ東西兩洋ノ港灣ヲ聯絡スル一ノ横斷鐵道ヲ

形成スルモノナルカ故ニ極メテ必要ナル線路ナリ

松川 川俣 間

福島縣安達、伊達、信夫ノ三郡地方ハ木材鑛物等ノ資源ニ富ミ川俣町ハ有名ノ機業地ニシテ四隣部落ニ雄飛シ物資ノ集散地ナリ現時此地ヨリ福島ニ至ル間一ノ軌道アルモ未タ交通ノ機軸ヲ掌握スルニ足ラス本線ハ即チ其缺陷ヲ補充セントスルモノニシテ一朝工成ルノ曉ニ於テハ此ノ地方ノ貨客ハ僅々九哩ニシテ東北本線松川驛ニ接續シ以テ福島又ハ東京方面ニ達スルコトヲ得ヘク亦一ノ有力ナル營業線タルヲ失ハス

柳津 若松 田島 間

本線路ハ會津若松ヨリ柳津ニ通シ一方田島ニ至ルモノニシテ沿道ハ會津平野ノ主要部ニ屬シ鑛物木材薪炭等天與ノ利源豐富ナリ本線路ハ此等ノ遺利ヲ開發シ一ノ營業線トシテ收支相償フニ足ルト共ニ若松以南ノ線路ハ將來實現セントスル野岩羽鐵道ノ片隣ヲ現ハスモノナリ

大町 糸魚川 間

本線路ハ松本鐵道ヲ延長シ之ヲ糸魚川ニ結ヒ以テ北陸中央兩線トヲ連絡セシムルモノニシテ松本糸魚川間ニ於テ直江津長野ヲ經由スル既成線ヨリモ距離ヲ短縮スルコト實ニ二十五哩ニ及ヘリ而シテ沿道豐富ナル石炭鑛物ヲ埋藏シ信越ノ國境ニハ國內稀ニ見ルノ大森林アリ加之此ノ地方ハ白馬岳ヲ中心トスル所謂北日本ある。ぶすノ東麓ニ亘リ小谷葛、中房等ノ溫泉湧出シ木崎、中綱、青木等風光明媚ノ湖水アルヲ以テ夏季登山客、遊覽客等逐年増加ノ趨勢ヲ招致セリ本線路ノ敷設ハ一ハ沿道富源ノ開發ヲ圖リ他ハ信越線ノ輸送力ヲ緩和シ之カ補助線トシテ倍々輸送ノ圓滑ヲ期セントスルニアリ

七尾 輪島 間

本線路ハ七尾ヨリ能登灣ノ沿岸ヲ北走シ穴水ヲ經テ輪島ニ達スルモノニシテ輪島ハ北岸ノ主邑ニシテ其特産物タル漆器ハ古來著名ナリ沿道ハ木材、薪炭、海産物等ニ富ミ能登灣内ニハ海運ノ便アルモ輪島方面ノ外海ハ船舶ノ便尠ナシ本線

ノ敷設ハ能登北邊ノ開拓ヲ目的トスルモノニシテ七尾線ノ利益ヲ増進スルコト大ナルヘシ

太田 福井 間

本線路ハ北陸線福井方面ト東海道線名古屋方面トノ接近ヲ策スル線路ニシテ中間ニハ關、美濃、八幡、白鳥、大野等ノ名邑アリ沿線地方ハ木材木炭鐵銀銅等天與ノ富源ヲ包藏ス本線ノ敷設ハ獨リ一地方ノ開發ニ資スルノミナラス東海、中央、北陸諸線ノ交通連絡ヲ圓滑ニシ國運ノ發展ニ寄與スルコト大ナリ

峰山 豐岡 間

本線路ハ既定計畫ニ屬スル峰山線ノ延長線ニシテ目下工事中ナル敦鶴線ヲ介シテ山陰北陸二線ノ連絡線ヲ形成スルモノナリ沿道文化夙ニ開ケ商估ノ來往頻繁ナリ峰山ハ丹後縮緬ノ產地トシテ其名四隣ニ聞ユ久美濱ハ熊野郡ノ主邑ニシテ風光最モ明媚ナリ又網野ハ日本海ニ臨メル一小港ニシテ魚介海藻ノ類ニ富ミ木津ハ溫泉場所在地トシテ將來發展ノ曙光ヲ示セリ本線路ハ京阪地方ニ接近シ東ニ宮津舞鶴西ニ豐岡城崎ヲ控ユルヲ以テ線路開通ノ上ハ遊覽客浴客等彼此往來ノ繁ヲ加フルハ逆睹スルニ難カラサル所ニシテ山陰北陸ノ通過貨客ニ對シ時間及運賃ヲ節約スルコト多大ナルヲ以テ相互ノ交通ヲ促進スルコト疑ナシ

下北條 倉吉 間

倉吉町ハ鳥取縣東伯郡ノ主邑ニシテ此ノ地方ニ於ケル物資ノ集散地ナリ山陰本線上井驛ヨリ此ノ地ニ達スル支線ノ開通以來貨客頓ニ増加シ倍々發展ノ趨勢ヲ呈セリ然ルニ上井驛ノ地勢タル東ハ隧道ニヨリ制セラレ西ハ天神川ノ流域ニ妨ケラレ地域狹隘ニシテ擴張ノ餘地ニ乏シク客貨車ノ操縱不自由ニシテ鐵道運用ノ全キヲ望ム能ハサルノ憾アリ本區間ハ主トシテ之カ缺陷ヲ補ハントスルモノニシテ即チ此ノ支線ヲ延長シ四圍廣潤ナル下北條驛ニ之ヲ結ビ此處ニ連絡ノ設備ヲ完フスルト同時ニ一面米子方面トノ接續ヲ敏活ニシ以テ運輸ノ圓滑ヲ圖リ他日岡山縣下津山方面ニ達スル連絡線ノ敷設ヲ必要トスル時機ニ際シ之ヲ擴張シ完全ナル操車停車場タルノ實質ヲ具ヘシメ以テ充分ナル機能ヲ發揮セシメントスル

ノ意圖ヲ有スルニ外ナラサルモノナリ

新見 三次 間

本線路ハ東ハ新見ニ於テ既定伯備線ニ連ナリ西ハ藝備鐵道ヲ介シテ廣島ニ達ス沿道ニハ東城、西城、庄原等ノ名邑アリ
木材薪炭鐵鑛等豊富ナルモ中國山系ノ支脈四方ニ分布シ輸送ノ便ヲ缺ケリ本線ノ敷設ハ三次江津間線路ト共ニ將來山陰
山陽ノ中央縱貫線タルノ性質ヲ具備シ地方産業ノ開發ヲ促進スルハ勿論山陰西部地方ト阪神地方トノ交通ヲ容易ナラシ
ムルモノナリ

木次 落合 間

本線路ハ簸上鐵道ノ終端タル木次ニ起リ三成横田等ノ部落ヲ經テ新見三次間線路中落合ニ連絡スルモノニシテ一方東城
新見ヲ經テ岡山ニ達シ他方庄原三次ヲ經テ廣島ニ達スルヲ以テ山陽四國方面ヨリ出雲大社ニ參詣スル者又ハ松江地方ニ
出入スル商估ハ概ネ本線ヲ經由スルニ至ルヘシ

高松 徳島 間

四國沿岸中比較的戸口稠密物資豊富ナルヲ阿讃ノ沿岸トス高松徳島間線路ハ即チ此ノ海岸ヲ經由スルモノニシテ兩都市
ノ繁榮ヲ助長スルハ勿論撫養其他沿線ノ地ハ阪神地方ニ接近シ船舶ノ出入多ク商取引旺盛ナルヲ以テ線路完成ノ上ハ彼
此ノ交通倍々激キヲ加エ人文ノ開發一層著大ナルヘシ

松山 八幡濱 間

本線路ハ松山市ヨリ郡中長濱大洲等ヲ經テ八幡濱ニ達シ四國沿岸鐵道速成ノ一端ヲ實現スルモノナリ大洲町ハ山間ノ名
邑ニシテ物資ノ集散夥シク八幡濱ハ天然ノ港灣ヲ成シ市況殷賑ニシテ豊後水道ヲ隔テ、遙カニ豊後佐賀關ニ對シ形勝ノ
地位ニ在ルヲ以テ線路延ヒテ此ノ地ニ達スルヲ得ハ四國九州ノ連絡ハ自ラ促進セラレ海陸相俟ツテ交通ノ隆盛ヲ來スヘ
キハ明白ナリ

伊萬里 佐世保 間

本線路ハ北松浦半島ノ沿岸ヲ繞リ既成線タル佐世保伊萬里兩支線ヲ連絡スルモノニシテ沿道數多ノ市井ヲ點綴シ豐富ナル炭田諸所ニ在シ壹岐對馬ヲ始メ五島列島平戸諸島ノ魚場トハ密接ノ關係ヲ有シ海産物ノ數量顯著ナルモノアリ故ニ本線路ハ地方ノ産業ヲ開發シ鐵道自衛上ヨリ考フルモ優ニ收支相償フテ餘リアルヘシ且夫レ線路ハ佐世保ニ接近シ廳ヲ石炭ノ根源地タルニ適スルヲ以テ國防上ノ見地ヨリ睹ルモ正ニ必要ノ線路タルヘシ

立野 高森 間

高森ハ熊本縣阿蘇郡南郷谷ト稱スル平野ノ主邑ニシテ阿蘇山ノ南麓ニ位シ宮崎縣西臼杵郡ニ隣接セリ現時三田井ヲ中心トスル西臼杵地方ハ九州ノ中央部ニシテ廣袤數里ニ亘ル林野ヲ包擁シ無盡ノ鑛物ヲ埋藏セルモ山嶽重疊交通不便ノ爲メ産業不振ノ状態ニ在リ此ノ地方ノ貨客ハ延岡ニ出ツルヨリモ宮地線立野ニ出テ汽車ニ頼リ熊本ニ向フモノ多ク從テ高森ハ此ノ地方トノ需給關係廣ク物資ノ中繼市場タルノ觀アリ本線ハ立野ニ於テ宮地線ヨリ分岐スル一支線ニシテ此ノ地方ノ産業ヲ振興シ遺利ノ開發ヲ目的トスルモノナリ

人吉 湯前 間

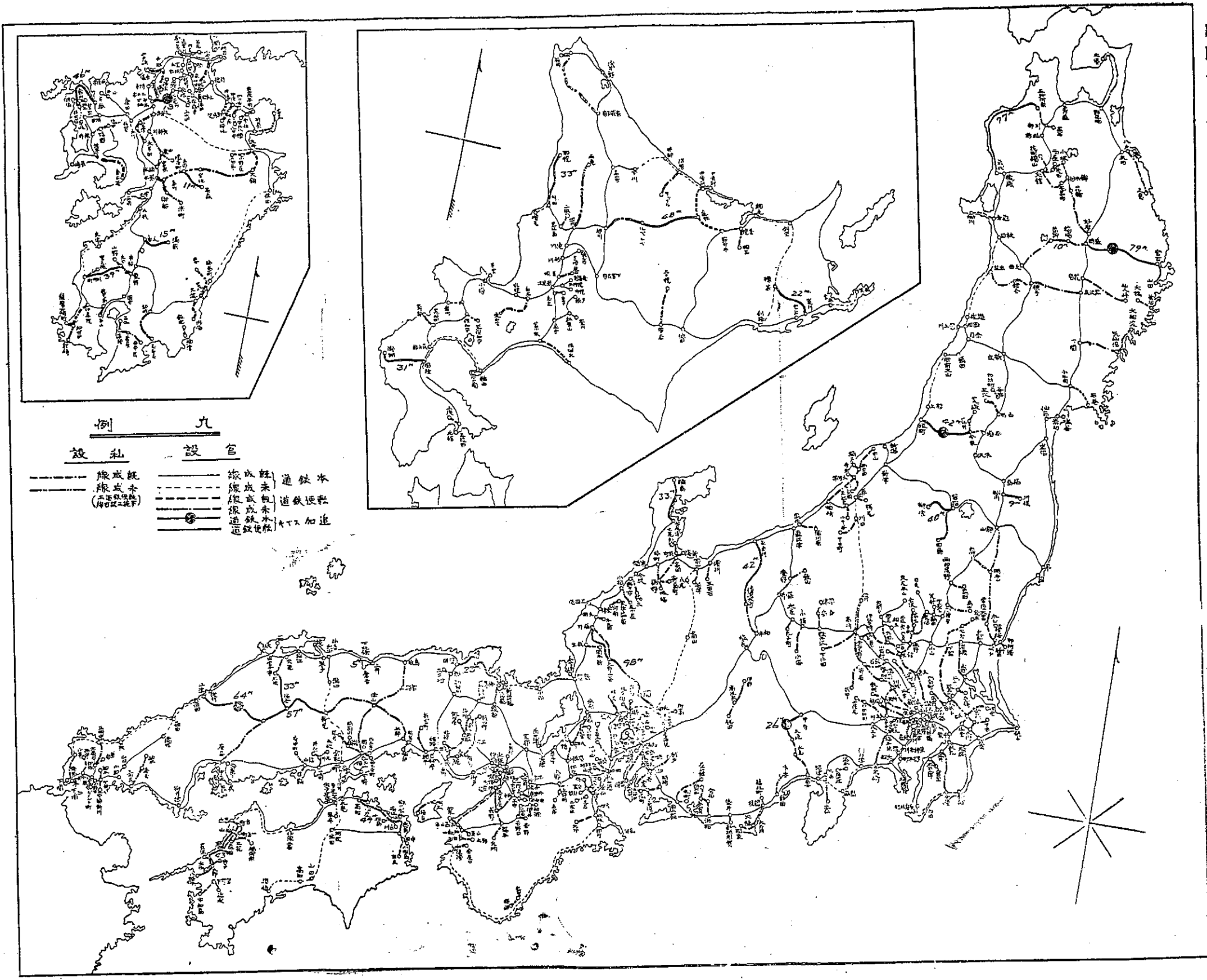
本線路ハ經過地ハ地勢平夷ニシテ田野遠ク開ケ部落相接シ人家稠密ナリ湯前ノ東方ハ宮崎縣界ニ近ク兒湯郡ニハ有名ノ米良官林アリ年々多數ノ木材ヲ搬出シ車馬絡驛タリ本線路ハ獨リ地方民ノ福利ヲ増進スルノミナラス鐵道經濟上有利ニシテ營養線トシテハ將來最モ有望ナリ

大口 川内 間

本線路ハ山野線ヲ介シ鹿兒島本線ト肥薩線トヲ連絡セシメ九州南部ニ於ケル一ノ横斷線ヲ形成セルモノニシテ沿道ハ川内川流域ノ沃野ニ屬シ農産物豐富ナリ且ツ宮ノ城ノ東方ニハ著名ノ永野金山アリ本線ノ敷設ハ地方ノ産業開發ヲ圖ルト共ニ既成線相互間ノ交通ヲ圓滑ナラシムルニ在リ

(完)

附圖一 線路記入圖



例 九

-----	線成既	-----	線成既	-----	通鉄本
-----	線成未	-----	線成未	-----	道鉄便私
()	站	-----	線成未	-----	通鉄私
○	站	-----	線成未	-----	通鉄私
○	站	-----	線成未	-----	通鉄私

(註) 本圖は、昭和十一年三月三十一日現在のものである。

線 路 地 形 表

Table with columns: 調査年月, 線 路, 延長, 海面上最高點, 敷設距離, 敷設之及勾, 區間敷設, 曲線最小半徑, 平均之抵抗力, 平均之抵抗力, 延長率, 備 考. Includes data for lines like 盛岡山田間, 坂町今泉間, etc.

線 路 經 濟 表

Table with columns: 線 路, 建設費, 貨物噸哩, 乘客哩, 貨物收入, 乘客收入, 營業費, 鐵道總益, 鐵道利用者ノ利益, 資本ノ對スル總益, 備 考. Includes data for lines like 盛岡山田間, 坂町今泉間, etc.

其 二 追 加 輕 便 鐵 道 線

線 路 地 形 表

Table with columns: 調査年月, 線 路, 延長, 海面上最高點, 敷設距離, 敷設之及勾, 區間敷設, 曲線最小半徑, 平均之抵抗力, 平均之抵抗力, 延長率, 備 考. Includes data for lines like 留崩羽幌間, ルベンネ 越後間, etc.

線 路 經 濟 表

Table with columns: 線 路, 建設費, 貨物噸哩, 乘客哩, 貨物收入, 乘客收入, 營業費, 鐵道總益, 鐵道利用者ノ利益, 資本ノ對スル總益, 備 考. Includes data for lines like 下北條倉吉間, 新見三次間, etc.

